

令和2年度4月補正予算

国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」を最大限活用し、「感染拡大防止と医療提供体制の強化」「事業継続の支援」「地域経済の回復と社会構造の変革」に取り組みます(予算規模707億円)。

感染拡大防止と医療提供体制の強化

- 学校などにおける対策を強化(13.5億円)
 - ・県立学校、福祉施設などにマスクなどを配布
- 検査体制を充実(7.5億円)
 - ・県医師会が行う専用外来の設置・運営を支援
- 患者受入体制を拡充(32.8億円)
 - ・当面必要な入院病床を確保(570床)
 - ・軽症者などの受入施設を確保(5カ所1200室)
- 医療提供体制を強化(30億円)
 - ・入院を受け入れた医療機関への支援金を給付

事業継続の支援

- 「福岡県持続化緊急支援金」を給付(153.9億円)
 - ・国の持続化給付金の対象とならない事業者(前年同月比売上30%以上50%未満減少)に対し支援金を給付
- 中小企業向け制度融資を充実(382.7億円)
 - ・無利子・無担保の融資制度を創設
 - ・売上が前年同月比15%以上減少した中小企業に対する保証料補てん
- 中小企業の新たな取り組みを支援(8.2億円)
 - ・飲食店によるデリバリーなど、新たな経営革新の取り組みを支援
- 農林業者を支援(17億円)
 - ・県内小中学校などの学校給食に県産和牛を提供
- 県産品の販路確保を支援(5.7億円)
 - ・県産の加工食品、工芸品、農林水産物などを3割引で販売する「福岡県ウェブ物産展」を開催
- 休業などにより収入が減少した世帯を支援(14.6億円)
 - ・生活福祉資金を特例貸付

地域経済の回復と社会構造の変革

- 地域商品券による地域経済の活性化(13.6億円)
 - ・発行規模183億円、プレミアム率20%以上
- 遠隔教育の導入を推進(3.3億円)
 - ・県立学校などにモバイル端末などを整備
- ワンヘルスの理念の普及(0.3億円)
 - ・福岡から世界へ発信する国際フォーラムを開催

感染が心配なときは「受診前」にお電話を

「感染した」と思ったら、「帰国者・接触者相談センター」に電話でご相談ください。取り急ぎ、かかりつけ医を受診する場合でも、必ず事前に電話連絡をしてから受診してください。

※相談の結果、「帰国者・接触者外来」を受診する場合は、電車、バス、タクシーなどの公共交通機関は利用しないでください

〈帰国者・接触者相談センター〉

以下のいずれかに該当する人はご連絡ください。
(これらに該当しない場合の相談も可能です)

- ① 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱などの強い症状のいずれかがある場合
- ② 重症化しやすい人(※)や妊娠中の人で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
※高齢者や糖尿病、心不全、呼吸器疾患などの基礎疾患がある人、透析を受けている人、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている人
- ③ 上記以外の人で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合(※)
※症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください
※症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない人も同様です

〈新型コロナウイルス感染症一般相談窓口〉

新型コロナウイルス感染症に関する全般的な相談は、一般相談窓口で対応しています。

※5月29日時点の情報に基づき作成しています

窓口	電話番号	夜間・休日の場合
北九州市	0570-093-567 (24時間対応)	
福岡市	092-711-4126 (24時間対応)	
久留米市	0942-30-9335 (24時間対応)	
筑紫	092-707-0524	092-471-0264
粕屋	092-939-1746	
糸島	092-322-5579	
宗像・遠賀	0940-36-6098	
嘉穂・鞍手	0948-21-4972	
田川	0947-42-9379	
北筑後	0946-22-9886	
南筑後	0944-68-5224	
京築	0930-23-3935	

窓口	電話番号
福岡県	092-643-3288 (24時間対応)
北九州市	0570-093-567
福岡市	092-711-4126 (24時間対応)

最新の情報は



一人一人の状況に合わせたアドバイスやサポート情報を受け取れます。

LINE公式アカウント「福岡ー新型コロナ対策パーソナルサポート」

詳しくは

